令和6事業年度

決 算 報 告 書

自：令和6年4月 1日
至：令和7年3月31日

国立大学法人山梨大学

令和6年度 決算報告書

国立大学法人山梨大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,862	10,103	240	(注1)
施設整備費補助金	760	760	-	
補助金等収入	48	3,086	3,037	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	13	13	-	
自己収入	28,934	29,904	970	
授業料、入学料及び検定料収入	2,872	2,618	△ 253	(注3)
附属病院収入	25,530	25,679	148	(注4)
雑収入	531	1,607	1,075	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,426	3,494	1,067	(注6)
長期借入金収入	513	513	-	
目的積立金取崩	-	1,671	1,671	(注7)
計	42,559	49,547	6,988	
支出				
業務費	38,034	40,272	2,238	
教育研究経費	11,506	11,370	△ 135	(注8)
診療経費	26,527	28,901	2,373	(注9)
施設整備費	1,287	1,285	△ 1	
補助金等	48	2,953	2,905	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,272	3,414	1,141	(注11)
長期借入金償還金	917	919	1	
計	42,559	48,844	6,285	
収入-支出	-	702	702	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金について、決算額には予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金を含むため、予算額に比して決算額が240百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入について、授業料等減免費交付金が132百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,037百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入について、授業料、入学料の免除枠分により予算額に比して決算額が253百万円少額となっております。

(注4) 附属病院収入について、診療稼働の増加等により予算額に比して決算額が148百万円多額となっております。

(注5) 雑収入について、内部留保金の繰入れを行ったため、予算額に比して決算額が1,075百万円多額となっております。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等について、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,067百万円多額となっております。

(注7) 目的積立金取崩について、病院再整備事業等により、予算額に比して決算額が1,671百万円多額となっております。

(注8) 教育研究経費について、経費節減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が135百万円少額となっております。

(注9) 診療経費について、薬品・材料費の単価高騰および高額薬品（抗がん剤等）使用料の増加等により、予算額に比して決算額が2,373百万円多額となっております。

(注10) 補助金等について、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,905百万円多額となっております。

(注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等について、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,141百万円多額となっております。

○損益計算書との集計区分の相違について

(1) 業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の役員人件費、教員人件費及び職員人件費が含まれております。

(2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費及び一般管理費が含まれております。また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。